

子どもにとって遊ぶことは、心身の発達においてとても重要です。感染のリスクを下げるために以下のことを守れば、外出や子ども同士の遊びは可能です。

- ・同居している兄弟、家族等同士で遊ぶこと
- ・屋外では、他人との接触を避けること



### 〈屋外における遊び〉

- ・風邪症状（のどの痛み、咳、発熱）があるときは、外出は控える
- ・みんながよく触れる場所に触った後は手洗いをする
- ・飲食の前にも手洗いをする
- ・引率者同士が集まって、おしゃべりしない

（日本小児科学会 ホームページより 一部改変）

## 〈屋内における遊び〉

屋内における遊びについては、屋外よりリスクが高くなりますので、以下の点を確認し注意して下さい。

- ・ 周囲に明らかな感染者がいない
- ・ 遊ぶ場所に高齢者や基礎疾患のある方がいない
- ・ 本人や家族に風邪症状（のどの痛み、咳、発熱など）がない
- ・ 少人数である
- ・ 保護者同士の了解が得られている
- ・ みんながよく触れる場所に触った後は手洗いをする
- ・ 飲食の前にも手洗いをする

（日本小児科学会 ホームページより）

